

第 140 回日商簿記検定試験 模範解答

3 級

商 業 簿 記

第 1 問

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	前 受 金	30,000	売 上	162,000
	売 掛 金	132,000		
	立 替 金	5,000	現 金	5,000
2	旅 費 交 通 費	30,000	現 金	30,000
3	支 払 地 代	50,000	普 通 預 金	50,000
4	所 得 税 預 り 金	208,000	現 金	208,000
5	借 入 金	1,000,000	当 座 預 金	1,010,000
	支 払 利 息	10,000		

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問

①	②	③	④	⑤
総勘定元帳	買掛金(仕入先)元帳	仕 入	851,000	6,000
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
520,000	100,000	224,000	324,000	280,000

各 1 点 合計 10 点
(配点は、当学院の予想です)

第 3 問

(1)

合 計 残 高 試 算 表

借 方		勘 定 科 目	貸 方	
残 高	合 計		合 計	残 高
46,500	76,000	現 金	29,500	
112,900	304,400	当 座 預 金	191,500	
27,400	153,400	受 取 手 形	126,000	
148,700	270,700	売 掛 金	122,000	
60,000	60,000	繰 越 商 品		
152,800	152,800	備 品		
	96,000	支 払 手 形	169,000	73,000
	94,000	買 掛 金	151,000	57,000
		(未 払 金)	12,800	12,800
		貸 倒 引 当 金	7,000	7,000
		備品減価償却累計額	60,000	60,000
		資 本 金	300,000	300,000
		売 上	422,500	422,500
280,000	280,000	仕 入		
32,000	32,000	給 料		
42,000	42,000	支 払 家 賃		
13,500	17,500	水 道 光 熱 費	4,000	
8,000	11,000	通 信 費	3,000	
4,000	4,000	支 払 手 数 料		
4,500	4,500	消 耗 品 費		
932,300	1,598,300		1,598,300	932,300

(2)

数 量	単 価	金 額
470 個	@ ¥58	¥27,260

1 つにつき 2 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

第 4 問

(1)

出 金 伝 票	
科 目	金 額
商 品 券	500

振 替 伝 票			
借方科目	金 額	貸方科目	金 額
商 品 券	9,500	売 上	9,500

(2)

入 金 伝 票	
科 目	金 額
受取配当金	20,000

(3)

振 替 伝 票			
借方科目	金 額	貸方科目	金 額
前 払 金	15,000	当 座 預 金	15,000

(1) 各伝票につき 2 点

(2) (3) 各 3 点 合計 10 点

(配点は、当学院の予想です)

第 5 問

精 算 表

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		修 正 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	62,000		2,000				64,000	
普 通 預 金	129,000		50,000				179,000	
当 座 預 金	254,000			3,000			251,000	
受 取 手 形	360,000						360,000	
売 掛 金	290,000			50,000			240,000	
仮 払 金	30,000			30,000				
繰 越 商 品	314,000		337,000	314,000			337,000	
貸 付 金	200,000						200,000	
備 品	400,000						400,000	
土 地	800,000						800,000	
支 払 手 形		275,000						275,000
買 掛 金		210,000						210,000
前 受 金		50,000						50,000
貸 倒 引 当 金		6,000		6,000				12,000
備品減価償却累計額		150,000		100,000				250,000
資 本 金		1,789,000						1,789,000
売 上		4,510,000				4,510,000		
受 取 地 代		84,000	12,000			72,000		
仕 入	3,160,000		314,000	337,000	3,137,000			
給 料	627,000				627,000			
旅 費 交 通 費	250,000		28,000		278,000			
支 払 家 賃	143,000			11,000	132,000			
保 険 料	45,000			20,000	25,000			
租 税 公 課	10,000		3,000		13,000			
	7,074,000	7,074,000						
貸倒引当金繰入			6,000		6,000			
減 価 償 却 費			100,000		100,000			
(前払)保険料			20,000				20,000	
受 取 利 息				2,000		2,000		
(未収)利息			2,000				2,000	
(前受)地代				12,000				12,000
(前払)家賃			11,000				11,000	
当期純(利益)					266,000			266,000
			885,000	885,000	4,584,000	4,584,000	2,864,000	2,864,000

 1 つにつき 3 点 合計 30 点

【3級解説】

第 1 問

4. 従業員給料から源泉徴収した所得税預り金の納付です。通常は 1 ヶ月ごとに納付する必要がありますが、特例により半年分を一括して納付することもできます。特に仕訳には関係のない部分です。

$$5. \text{支払利息} : \text{¥}1,000,000 \times 1.5\% \times \frac{8\text{ヵ月}}{12\text{ヵ月}} = \text{¥}10,000.$$

第 2 問

帳簿に記入された日付順に取引を考えていきます。統制勘定である買掛金勘定を取引先別に記帳したものが仕入先(買掛金)元帳です。よって、京都商店と奈良商店の仕入先元帳の金額を合算したものが買掛金勘定の金額となります。

5 月 1 日 : 前 月 繰 越

※「買掛金」勘定の前月繰越は、買掛金元帳の「京都商店」と「奈良商店」前月繰越額の合計なので、
⑨¥324,000 が判明します。

5 月 7 日 : (仕 入) 520,000 (買 掛 金 (京 都)) ⑥

※ 買掛金勘定の貸借合計¥1,340,000 も判明します。

※ 京都商店の貸借合計¥736,000 も判明します。

5 月 9 日 : (買 掛 金 (京 都)) 9,000 (③ 仕 入) 9,000

5 月 15 日 : (買 掛 金 (京 都)) 627,000 (当 座 預 金) ④
(買 掛 金 (奈 良)) ⑧

5 月 20 日 : (仕 入) 280,000 (買 掛 金 (奈 良)) ⑩

※ 奈良商店の貸借合計¥604,000 との差額で⑧¥224,000 が判明します。また、④¥851,000 も判明します。

5 月 25 日 : (買 掛 金 (奈 良)) ⑤ (仕 入) 6,000

5 月 31 日 : 次 月 繰 越

※ 京都商店の貸借差額で⑦¥100,000 が判明します。

第 3 問

(1) 5 月中の取引の仕訳は以下のとおりです。

5/ 4	(仕 入)	21,000	(買 掛 金)	21,000
5	(当 座 預 金)	18,400	(売 上)	36,800
	(受 取 手 形)	18,400		
7	(買 掛 金)	21,000	(支 払 手 形)	21,000
	(通 信 費)	500	(現 金)	500
11	(備 品)	12,800	(未 払 金)	12,800
12	(消 耗 品 費)	2,500	(現 金)	2,500
14	(仕 入)	29,000	(支 払 手 形)	29,000
15	(水 道 光 熱 費)	3,500	(当 座 預 金)	3,500
18	(支 払 手 形)	30,000	(当 座 預 金)	30,000
20	(給 料)	6,000	(当 座 預 金)	6,000
25	(売 掛 金)	35,700	(売 上)	35,700
26	(当 座 預 金)	39,000	(受 取 手 形)	39,000

(支 払 手 数 料)	1,000	(当 座 預 金)	1,000
28 (支 払 家 賃)	12,000	(当 座 預 金)	14,000
(通 信 費)	2,000		

(2) 5 月末のA商品残高

先入先出法による計算なので、5 月末に残る商品は 5 月最後に仕入れた商品の単価で計算します。

5 月末商品数量：前期繰越 500 個＋仕入(350 個＋500 個)－払出(460 個＋420 個)＝470 個

5 月末商品棚卸高：@ ¥58×470 個＝¥27,260

第 4 問

(1) 全体仕訳

(商 品 券)	10,000	(売 上)	9,500	
		(現 金)	500	
⇩				
(商 品 券)	9,500	(売 上)	9,500	…振替伝票
(商 品 券)	500	(現 金)	500	…出金伝票

(2) 全体仕訳

(現 金)	20,000	(受 取 配 当 金)	20,000	…入金伝票
---------	--------	---------------	--------	-------

(3) 全体仕訳

(前 払 金)	15,000	(当 座 預 金)	15,000	…振替伝票
-----------	--------	-------------	--------	-------

第 5 問

未処理事項

1. 現金過不足について

(現 金)	2,000	(仮 払 金)	30,000
(旅 費 交 通 費)	28,000		

2. 売掛金について

(普 通 預 金)	50,000	(売 掛 金)	50,000
-------------	--------	-----------	--------

3. 固定資産税について

(租 税 公 課)	3,000	(当 座 預 金)	3,000
-------------	-------	-------------	-------

決算整理事項

1. 貸倒引当金の設定について

(貸 倒 引 当 金 繰 入)	6,000 *	(貸 倒 引 当 金)	6,000
-------------------	---------	---------------	-------

受取手形と売掛金の期末残高の 2%(¥12,000)を貸倒引当金として設定するため、決算整理前の貸倒引当金残高¥6,000 に¥6,000 を繰り入れます。

* (¥360,000＋¥290,000－¥50,000)×2%－¥6,000＝¥6,000

2. 売上原価の算定について

(仕 入)	314,000 ^{*1}	(繰 越 商 品)	314,000
(繰 越 商 品)	337,000 ^{*2}	(仕 入)	337,000

仕入勘定残高(当期仕入高)に、期首商品棚卸高を加算し、期末商品棚卸高を減算することで売上原価を算定します。

*1 期首商品棚卸高：決算整理前試算表「繰越商品」勘定より

*2 期末商品棚卸高：問題資料より

3. 減価償却について

(減 価 償 却 費)	100,000 *	(備品減価償却累計額)	100,000
---------------	-----------	---------------	---------

* (¥400,000－¥0)÷4年＝¥100,000

4. 保険料について

(前 払 保 険 料)	20,000	(保 険 料)	20,000
---------------	--------	-----------	--------

* $¥24,000 \times \frac{10 \text{ カ月}}{12 \text{ カ月}} = ¥20,000$

5. 受取利息について

(未 収 利 息)	2,000 *	(受 取 利 息)	2,000
-------------	---------	-------------	-------

* $¥200,000 \times 3\% \times \frac{4 \text{ カ月}}{12 \text{ カ月}} = ¥2,000$

6. 受取地代について

(受 取 地 代)	12,000 *	(前 受 地 代)	12,000
-------------	----------	-------------	--------

当期 12 月末に翌年 1・2 月分を前受しているため、これを繰り延べます。

7. 支払家賃について

(前 払 家 賃)	11,000	(支 払 家 賃)	11,000
-------------	--------	-------------	--------